



平成25年(2013年)

5/5

第1313号

市報

こだいら



ぶるべー



携帯電話用



スマートフォン用

教育振興 基本計画 特集号

発行：小平市 編集：教育部教育庶務課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp ◇小平市携帯電話用ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp/m/>

小平市教育振興基本計画を策定

基本理念 はぐくみ・支え合い 学びでつながる 小平の人・まち・未来 をめざして



計画期間
平成25年度～平成34年度までの10年間

小平市の教育がめざす人間像

社会的に自立し、地域・社会に貢献しながら、他者と共生する人

教育は人づくり

急速に変化する今日、そして将来を力強く生きるためには、自立が必要です。また、自分にできることを地域や社会に貢献する人が、地域と社会を支えます。さらに、今日の男女共同参画社会や、国際化・情報化の進展、環境問題への対応などには、自他を認め合い、互いを思いやる共生が不可欠となります。

めざす人間像を実現するために

基本理念には次のような意味が込められています

- ◆ 将来を支える子ども自身の自立を学びが支えます
- ◆ 学校に関わる人々が教え・教えられながら、小平のまち全体で子どもを育てます
- ◆ 学んだことを地域に還元することで、地域の学びや地域自体が活発になります
- ◆ 小平市の文化・歴史・自然等の財産について学び、将来につなげます

3 つ の 目 標

目標 1

将来の社会を支えるすべての子どもの「生きる力」をはぐくみます。

自立 小平で基礎を培う

重点プロジェクト1

すべての子どもの生きる力を強化する

- ◆ 「わからないゼロ」の取り組み
- ◆ 「運動嫌いゼロ」の取り組み
- ◆ 「いじめゼロ(自他を大切にできる心育てる)」の取り組み

目標値

- 授業の「わからない」を減らす
 - (学校の授業以外で)「運動しない」を減らす
 - 「自分を大切な存在だと思わない」を減らす
- アンケート調査結果(平成23年11月実施)から



目標 2

学校・家庭・地域が互いを育て合い、子どもを支えます。

共生 小平で共に成長する

重点プロジェクト2

学校・教員・家庭・地域が高め合う

- ◆ 「こだいら教員育成プログラム」の策定
- ◆ 小学校「親子で体験・土曜授業」の導入
- ◆ 地域を生かした教材・人材バンクの整備・活用

目標値

- 「教育環境が充実していると思う」を増やす
- 世論調査結果(平成24年7月実施)から



目標 3

市民が支える新たな生涯学習を実現し、次世代に引き継ぎます。

貢献 市民が小平を育てる

重点プロジェクト3

新たな教育のかたちを創造する

- ◆ 今後の学校施設整備のあり方の検討
- ◆ 公民館のあり方の検討
- ◆ 図書館の機能強化
- ◆ 多様な主体との連携による生涯スポーツの推進

目標値

- (学習活動の成果を)「ボランティアや地域の活動に生かしている」、「他の人の学習や文化活動などの指導に生かしている」を増やす
 - 「運動していない」を減らす
- アンケート調査結果(平成23年11月実施)から

